

体験型で学ぶ！CO₂排出量算定ワークショップ[®]

～製品ごとの排出量算定の基礎を学ぶ～



日時

令和7年 **8月4日** (月) **13:00~17:00**

会場

鳥取県立図書館2F大研修室
(鳥取市尚徳町101)

参加無料

(定員 **先着20人**)

国内外において取引を行う上で、製品単位でのサプライチェーン上で発生するCO₂排出量を測定し、表示していく動きがはじまっています。特に、大手企業では、製品の原材料調達から製造・加工・販売まで、サプライチェーン上で発生するCO₂排出量を把握するため、取引相手の中小企業にもCO₂算定を求める動きが広がり始めています。

このワークショップは、**仮想企業をもとに製品ごとのCO₂排出量(カーボンフットプリント(CFP))算定の流れを半日で体験できる講座**です。LCA※の観点から、製品ライフサイクルの各段階のCO₂排出量を数値化しながら、グループワーク方式で削減方法を学びます。

※LCA (Life Cycle Assessment) : 原材料調達から、製造・輸送・販売・使用・保守・回収・リサイクル・廃棄に至るまでの間の環境負荷を定量的に把握する手法

【ご参加いただきたい方】

- ・CO₂排出量算定とはどのようなものかを学び、環境対応の事前準備をしたい担当者
- ・CO₂排出量算定の知識習得を通じて、社内人材の育成を進めたい経営者
- ・環境対応を機に企業価値や競争力を付けたいとお考えの方



【ワークショップの構成】

- ①基礎知識の習得 (座学)
- ②LCA設計を体験 (グループワーク)
- ③デジタルツールによる算定 (個人ワーク)

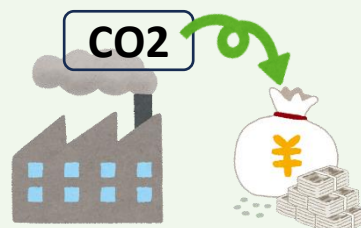
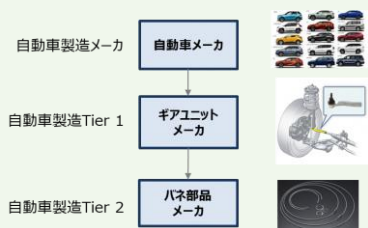
講師：一般社団法人グリーンCPS協議会

知識を得たい方、初歩を学びたい方への体験講座です。

特徴

- ・CO₂排出量を算定するための基礎的な考え方と手法を学びます。
- ・共通テーマでのグループワークを通じて、体験的に算定方式を学ぶことができます。
- ・デジタルツールで面倒な作業無く、CO₂排出量を算定する方法を体験できます。

排出量算定が起点、ここから展開する差別化や付加価値を得る経済活動



B2B／製造業サプライチェーン対応 B2C／市場に対する商品価値向上 カーボンプライシング／削減量の商業取引

8月4日（月）13:00～「体験型で学ぶ！CO₂排出量算定ワークショップ」参加申込書

事業者名		
連絡先 (担当者)	氏 名	_____
	所属役職	_____
	メール	_____
	電 話	_____
参加者名	☐ 担当者と同じ	
	(所属・役職)	(氏名)
	(所属・役職)	(氏名)

当日、会場にお持ちいただくもの

(参加者の皆様で各自ご準備いただき、ご持参ください)

- ①PC（Windows10以降、CPUはCore i3以上を推奨、Wifiでインターネットアクセスが可能であること。）
- ②Microsoft Excel（xlsxファイルが出力できるバージョンであること。）
- ③マウス

※インターネット接続しながら作業を行うため、お使いのPCが会社のセキュリティ上、専用のルーターが必要な方等、ご自身のルーターをお持ちの方は、ルーターをご持参下さい。

参加申込方法 ※以下の①～③いずれかの方法でお申込みください。

①電子申請

右記二次元コードから申請してください。

②メール

参加申込書の各項目をメール本文にご記入のうえ、以下のメールアドレスに送付してください。

【商工政策課メールアドレス】 shoukou-seisaku@pref.tottori.lg.jp

③FAX

参加申込書をご記入のうえ、以下のFAX番号に送付してください。

【商工政策課FAX番号】 0857-26-8117

電子申請用
二次元コード→



商工政策課宛